

1. 教育計画

基礎看護学

分野	専門分野 基礎看護学	科目名	病気と看護をつなぐⅠ (循環器)
単位・時間	病気と看護をつなぐⅠ呼吸器、消化器と合わせて1単位30時間	対象学年	2年生
方法	講義	時期	前期
講師名 (担当授業時間数)	法人講師 橋本 真奈美 (8時間)		
学習目標	呼吸・循環・消化機能に障害のある人の看護を提供するための知識と技術を学ぶ。		
成績評価方法	筆記試験		
使用テキスト	医学書院 成人看護学3 循環器		
参考文献	メディカ出版：病気がみえる2 循環器疾患		
履修上の留意	学生便覧「履修心得」の通り		
講師からの メッセージ	心臓や血管などの循環器系は、生命を維持するための大事な器官です。そのため、医療に従事する私たち看護師・看護学生は、必ず知識として習得しなければなりません。また、循環器系の疾患は、突然死や重症化しやすいという特性を持っています。そのような不安を抱えた患者さんをどう支えていくか。授業を通して循環器看護の基本を学んでいきましょう。		

2. 授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
1	2	虚血性心疾患、弁膜症患者の看護	狭心症、急性冠症候群患者の看護 経皮的冠状動脈インターベンション(PCI) 心臓弁膜症患者の看護(内科的治療・外科的治療後の看護含む) 心臓リハビリテーション看護(社会復帰の視点も含む)	講義	
2	2	心不全、血圧異常に関する患者の看護	急性心不全、慢性心不全患者の看護 高血圧・低血圧患者の看護	講義	
3	2	動脈系疾患、静脈系疾患、心膜炎、心筋疾患に関する患者の看護	動脈瘤、静脈瘤、閉塞性動脈硬化症患者の看護 肥大型心筋症、拡張型心筋症、心タンポナーデ、心筋炎患者の看護	講義	
4	2	不整脈患者の看護	上室性頻脈性不整脈、心室性頻脈性不整脈、徐脈性不整脈患者の看護	講義	
5	2	評価	筆記試験	試験	